

社協だより

# 福祉とさちよう

NO. 98

平成30年4月発刊



## 第2回 あったかふれあいセンターフェスティバル



町内のあったかふれあいセンター10ヶ所のみなさんが一同に会し、地元の産品を使った料理や、普段の集いで作成した手芸品などを展示して、交流を楽しみました。

土佐町社会福祉協議会・ボランティアセンター

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

82-1067 82-1069 (FAX)

e-mail tosasameura@shirt.ocn.ne.jp



社協 facebook はこちらから→

# 新年度ごあいさつ

新入生の姿が初々しい季節となりました。  
日頃は、土佐町社会福祉協議会の各事業に、ご支援ご協力をいただいております事に深く感謝申し上げます。

人口減少・超高齢社会に突入し、各社会保障や年金の制度が維持できなくなるのではないかと  
いう不安が渦巻いている中、国は「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部を立ち上げ、以下の  
方向性を示しております。

子ども・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現する。このため、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築する。また、寄附文化を醸成し、NPOとの連携や民間資金の活用を図る。

このことから、今後社協が担う役割は益々大きくなることが予想され、職員の資質向上を図り、組織力を高めていくことが重要となります。

住民の皆様はもとより、行政やNPO・ボランティア団体・学校の皆様と共に土佐町の地域福祉をさらに一歩すすめるよう努力してまいります。地域の皆様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

会長 山下 秀 雄

## 職員

### 総務・会計

- ❖ 山首尚子 事務局長兼総務会計主任
- ❖ 筒井由美 総務会計副主任

### 地域福祉

- ❖ 上田 大 地域福祉主任  
地域福祉コーディネーター
- ❖ 和田郷子 地域福祉副主任  
ボランティアコーディネーター
- ❖ 山本康恵 嘱託・サロンコーディネーター
- ❖ 浪越あかり //

### 住宅福祉

- ❖ 西村真由美 事務局次長兼在宅福祉主任
- ❖ 黒岩美保 在宅福祉副主任・相談支援専門員
- ❖ 松井美紀 生活支援コーディネーター
- ❖ 長野通世 嘱託・相談支援員
- ❖ 山崎敦憲 土佐町健康福祉課へ派遣  
包括支援主任
- ❖ 筒井美千代 サービス提供責任者

## 評議員

- |          |       |
|----------|-------|
| 民生委員児童委員 | 谷川 禮子 |
| //       | 川村 房子 |
| //       | 細川 静江 |
| //       | 筒井 和雄 |
| //       | 小林 聖花 |
| //       | 明坂 賢治 |
| //       | 岡本 明子 |
| //       | 出島 裕子 |
| 主任児童委員   | 和田 京子 |
| 教育委員会    | 窪内 一雄 |
| 障害者団体    | 川田 悦子 |
| 老人福祉施設   | 井手 正  |

## 理事・監事

- |    |             |
|----|-------------|
| 理事 | 山下 秀雄 (会長)  |
| // | 伊藤 楯男 (副会長) |
| // | 川田 勝 (副会長)  |
| // | 矢田 泰蔵       |
| // | 川村 龍象       |
| // | 矢野 信子       |
| // | 伊藤 資子       |
| // | 久野 兆佳       |
| // | 川田美代子       |
| // | 澤田美恵子       |
| 監事 | 重光 良一       |
| // | 筒井 宏幸       |

## ニューフェイス

はじめまして、浪越あかりです。  
4月からサロンコーディネーターとして、働かせて頂いています。  
生まれは秋田県大館市で最近話題の秋田犬の発祥の地から来ました。  
時折秋田弁が出てしまいます。  
今年3月に土佐町へ引っ越してきたばかりで、土佐弁にも慣れてなくて、わからないことばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、色々教えて頂けると嬉しいです。これからよろしくお願ひ致します。



# 老人給食 (高齢者見守り・声かけ事業)

実施月日 (水曜日)			調理場
4月	11日	25日	地藏寺・田井
5月	9日	23日	森・石原
6月	13日	27日	地藏寺・田井
7月	11日	25日	森・石原
8月	15日	29日	地藏寺・田井
9月	12日	26日	森・石原
10月	10日	24日	地藏寺・田井
11月	7日	21日	森・石原
12月	5日	19日	地藏寺・田井
1月	9日	23日	森・石原
2月	6日	20日	地藏寺・田井
3月	6日	20日	森・石原

85歳以上の独居の方に、月2回昼食用お弁当を持って、声かけ訪問をしています。

それぞれの調理場で地域ボランティアさんが調理し、配食ボランティアさんがお弁当を運んでいます。

1回の配食数は約50個。南川や伊勢川、石原、相川等町内13箇所ほどの地区に別れて午前10時頃から訪問しはじめます。

お弁当は手渡しが原則ですので、お留守の場合はお配りできませんが、皆さんが玄関先で楽しみに待っていて、配食ボランティアさんもやりがいを持って配っています。

朝7時頃から調理を始める調理ボランティアさんも「いつか私ももらいたい」と頑張ってお作っています。

財源は、土佐町の皆様からご寄付いただいた『共同募金』からの配分金を活用させていただいています。地域支えあいのとても大切な事業として、永く続けられるよう、皆様のご協力をいただけますようお願い申し上げます。



## 心配ごと相談

開設時間 午前10時 から 午後3時 まで

実施月日 (曜日)		開設場所
4月	13日 (金)	土佐町農村環境改善センター
5月	14日 (月)	土佐町保健福祉センター
6月	1日 (金)	役場地蔵寺支所
7月	13日 (金)	土佐町農村環境改善センター
8月	13日 (月)	土佐町保健福祉センター
9月	13日 (木)	役場地蔵寺支所
10月	15日 (月)	土佐町農村環境改善センター
11月	13日 (火)	土佐町保健福祉センター
12月	13日 (木)	役場地蔵寺支所
1月	15日 (火)	土佐町農村環境改善センター
2月	13日 (水)	土佐町保健福祉センター
3月	13日 (水)	役場地蔵寺支所

相談内容については守秘義務が課せられています

生活上のあらゆる心配事に、**心配事相談員・人権擁護員・行政相談員・消費生活相談員**が応じています  
お気軽に相談所にお越しください



# 今年度の重点目標

## 法人運営部門

### ○住民から信頼される社協に

- 会員増強・寄附・募金への協力推進のため、ホームページを立ち上げます。
- 地区長会や各地域における社協活動PRを強化します。
- 基金の有効活用について検討をします。
- インターネットセキュリティ強化及び給与ソフト導入に向け準備をすすめます。

## 在宅福祉部門

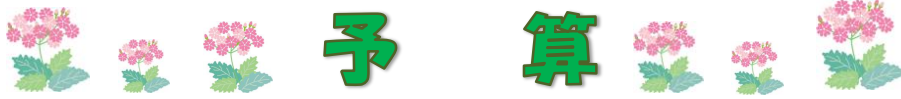
### ○その人らしい自立した暮らしの実現

- 要支援者に対し、地域包括支援センターや保健師、地区担当民児委員等と連携し、協働支援する為のケース会を開催します。
- 生活支援コーディネーター業務を推進し、地域課題の抽出に努め、生活支援・介護予防連絡会での検討につなげます。
- 生活困窮者、障害（児）者等の生活面での相談に対して、伴走的な支援により自立した生活の維持に努めると共に、チーム型支援（情報共有）の充実を図ります。
- 介護保険・障害福祉サービスの報酬改定、介護予防・日常生活支援総合事業への移行による訪問介護事業所の運営を確立し、在宅福祉サービスの充実を図ります。
- 民児委員・福祉推進員による地域の実態把握を促進します。

## 地域福祉部門

### ○住民・行政と一体となった地域福祉の推進

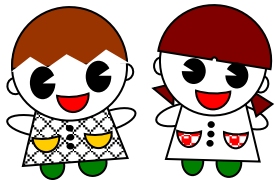
- 各サテライトであったか推進会議を開催し、事業のPDCAサイクル（Plan（計画） Do（実行） Check（評価） Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する）をつくります。
- あったかサテライト森において、新たな集いの立ち上げに向けた取組をすすめます。
- 県より受託事業「災害ボランティアセンター体制等強化事業」にて、災害時初期行動計画・災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直しを行います。
- H31年度にボランティア活動推進委員会（仮称）の立ち上げに向け、関係者による検討会を開催します。
- 総合的な学習の時間など、小・中・高等学校における福祉教育の内容・あり方（社協としてすべき事）を再確認し、学校との連携を図ります。
- 役場地域担当者や社協職員との打ち合わせの際には、地域アセスメントシートを用い積極的に活用を図ります。



単位(千円)

サービス区分	金額
<b>法人運営事業</b>	<b>42,119</b>
・ 法人運営事業	40,948
・ ボランティアセンター事業	310
・ 福祉基金運営事業	411
・ 小口生活福祉資金貸付事業	450
<b>共同募金配分金</b>	<b>532</b>
・ 老人福祉活動事業	433
・ 福祉育成・援助活動事業	99
<b>受託事業</b>	<b>25,939</b>
・ 自立生活支援事業	275
・ 日常生活自立支援事業	166
・ 生活困窮者自立支援事業	3,580
・ あったかふれあいセンター事業	10,000
・ 一般介護予防普及啓発事業(旧転倒予防事業)	3,649
・ 認知症総合事業(旧認知症予防事業)	828
・ あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業	4,236
・ 生活支援体制整備事業	3,205
<b>訪問介護事業</b>	<b>7,221</b>
<b>障害福祉事業</b>	<b>4,923</b>
・ 相談支援事業	3,613
・ 障害福祉サービス事業	1,310
<b>合 計</b>	<b>80,734</b>

社会福祉協議会の財源は、補助金や委託金(町・県など)、訪問介護事業収入他住民の皆さまからの会費や共同募金配分金、寄附金等で成り立っています。



**福祉の町づくりを  
あなたと共に.....♡**

## 賛助・特別会員を募集しています

土佐町社会福祉協議会は、住民の皆さんが活動に参加し、地域の皆さんの力を集め、福祉教育や支え合い活動の推進に取り組んでいます。

「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える、まちづくりを実現するために会費や寄附金は貴重な財源となっています。

皆様のご理解、ご支援よろしくお願い申し上げます。

○ 賛助会員 1口 1,000円

○ 特別会員 1口 5,000円





# 赤い羽根「共同募金」

## 「歳末たすけあい募金」



毎年恒例の共同募金活動では、皆様のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。  
 皆様からお寄せいただいた平成 29 年度の募金総額は、921,755円で、全額県共同募金会へ送金いたしました。寄附金の一部は平成 30 年度の配分金として土佐町の福祉活動費として戻ってきます。配分金は、老人給食の経費やボランティア活動支援費として活用いたします。

ご寄附いただきました下記の方々に感謝申し上げ、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

共同募金会土佐町支会 支会長 和田守也

## 募金内訳

【平成30年3月31日現在】

### 戸別募金 募金総額 689,400円



- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| ・下瀬戸地区 様  | ・黒丸地区 様   | ・峯石原地区 様  |
| ・西石原地区 様  | ・東石原地区 様  | ・上地藏寺地区 様 |
| ・中地藏寺地区 様 | ・下地藏寺地区 様 | ・立割地区 様   |
| ・平石地区 様   | ・栗木地区 様   | ・五区地区 様   |
| ・駒野地区 様   | ・相川地区 様   | ・高須地区 様   |
| ・白石地区 様   | ・上ノ土居地区 様 | ・中村地区 様   |
| ・大谷地区 様   | ・南境地区 様   | ・北境地区 様   |
| ・中和田地区 様  | ・西和田地区 様  | ・南泉地区 様   |
| ・宮古野地区 様  | ・溜井地区 様   | ・伊勢川地区 様  |
| ・上野地区 様   | ・田井地区 様   | ・三島地区 様   |
| ・樺地区 様    | ・大湊地区 様   | ・古味地区 様   |
| ・柚ノ木地区 様  | ・上津川地区 様  | ・南川地区 様   |
| ・中島地区 様   | ・東境地区 様   |           |

### 法人募金 募金総額 185,000円

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| ・川田石油(有) 様 | ・嶺一興産(株) 様 | ・(株)末広 様  |
| ・中江産業(株) 様 | ・早明浦病院 様   | ・田井医院 様   |
| ・さめうら荘 様   | ・パルテ岩崎 様   | ・和田電気商会 様 |



- ・(有)和田スタジオ 様
- ・西川歯科診療所 様
- ・(有)ナカマチ本店 様
- ・(有)筒井工務店 様
- ・土佐町森林組合 様
- ・(有)くるまや 様
- ・(株)れいほく未来 様
- ・トップ農機商会(有) 様
- ・(有)嶺北観光自動車 様
- ・土佐れいほく農業協同組合 様
- ・(株)高橋本店 様
- ・ヤセック高知(株)様
- ・(有)近藤石材店 様
- ・吉野林材(有) 様
- ・本山運送(株) 様
- ・(有)西岡建設 様
- ・明治建設(有) 様
- ・(有)嶺北衛生 様
- ・高橋設備(有) 様
- ・土佐酒造(株) 様
- ・土佐地区商工会 様
- ・(有)早明浦建設 様
- ・嶺北興産(株) 様
- ・泉商事(有) 様
- ・土佐町酪農業協同組合 様
- ・土佐さめうら観光協会 様
- ・(有)ホンダプリモ嶺北 様



### 学校募金

募金総額 3,839円

- ・ 土佐町小学校 様
- ・ 土佐町中学校 様



### 職域募金

募金総額 31,200円

- ・ 土佐町役場職員 様
- ・ 土佐町社協役職員 様



### その他

募金総額 12,316円

(順不同)

# あなたの募金は、あなたの町へ。

## 共同募金配分要望を公募！

共同募金会土佐町支会では、平成30年度赤い羽根共同募金の配分要望の受付を致します。この公募は、配分金を有効に使うために受配団体等の要望内容を的確に把握し、皆様からの善意である大切な募金を適正に配分するためのものです。なお、配分については共同募金会土佐町支会配分委員会で審議され決定します。

- ☆ 配分の範囲
  - 民間の社会福祉事業・更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を営業者
  - 社会福祉事業団体及び社会福祉施設の入所者や利用者の処置処遇、または文化更生事業をおこなう団体
  - 先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体（NPO）、ボランティア団体
  - その他社会福祉のため必要と認められる事業を行う団体



☆ 受付期間 平成30年4月1日から5月10日まで

☆ 申請先 共同募金会土佐町支会

〒781-3401 土佐町土居206 土佐町社会福祉協議会内  
電話) 0887-82-1067 82-1069 (FAX兼用)

# ～第2回あったかフェスティバル～

2月24日（土）、今年もあったかフェスティバルを開催しました！  
あったかフェスティバルでは、土佐町のあったかふれあいセンター10ヶ所の参加者のみなさんが、手芸品や地域の食品などを用意して、来場者をおもてなしました。200名を超える多くの方に参加頂き、大盛況のうちに幕を閉じました。

各ブース個性豊かな内容で、  
みなさん大満足でした♪

相川のフォトフレームや  
相川米もあるよ～！



あったかフェスへ  
ようこそ～！



瀬戸の猪汁は  
まろやかで美味しいぞね



これが有名な  
南川味噌よ！

美味しそうなのが  
ようけあるねえ！



これはなんという  
芋ですか???

これはタケノコ  
芋って言うがよ。  
知らんかね？

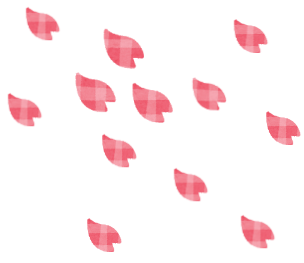


わらじはこうやって  
編むがよ。おんちゃん  
が教えちゃろ！

平石のみんなで作  
ったカゴながよ。  
どれがえい？







# ひよこぐみ写真館



**田井**

わだ  
**和田**

まお  
**真央**

ちゃん

平成29年7月20日生まれ

パパ **健太** さん

ママ **秀華** さん



お姉ちゃん  
ゆい  
結衣ちゃん

まお  
真央ちゃん

お姉ちゃんに負けずに大きくなってね。



**上野**

たけうち  
**武内**

つき  
**都樹** ちゃん

平成29年10月24日生まれ



パパ **慎太郎** さん

ママ **萌** さん

お兄ちゃん  
いっき  
一樹くん

お姉ちゃん  
あんじゅ  
杏樹ちゃん



お兄ちゃん  
しき  
志樹くん

つき  
都樹ちゃん

お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良くすくすく育ってね。

# 社協への福祉のご寄附

自：H29. 11. 1

至：H30. 3. 31

地区名	氏名	金額	備考
上地蔵寺	上田 彰 様	100,000	香典返し
田井	西峰 昭江 様	お米30Kg	老人給食等
大谷	西村 敦司 様	150,000	香典返し
田井	高石 美智子 様	100,000	香典返し
	アジアンプロレス 様	10,000	事業資金
	アジアンプロレス選手会 様	5,000	事業資金
	匿名 様	お米30Kg	老人給食等
	匿名 様	447	その他

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



## 日本赤十字社 土佐町分区

赤十字で南海トラフ地震に備える！  
～5月は赤十字会員増強運動月間です～

日本赤十字社は、災害に備え救護班を常備するほか、救護班などの講習を通じて県民の皆様のいのちや健康を守る活動を続けています。特に高知県では、南海トラフ地震に備え、全国の救護班等の受援体制や避難所の運営方法の理解の増進などの取組を、災害機関や地域のボランティア団体とともに進めていきます。こうした活動は5月を中心に皆様からお寄せ頂く活動資金で行われています。

本年も皆様の温かいご支援をお願い致します。

日本赤十字社土佐町分区  
分区長 和田 守也

平成29年10月16日、大豊町・本山町・土佐町3町の日赤奉仕団、そして嶺北4町村の分区関係者が集まり日赤奉仕団中央東地区研修会を行いました。

研修では、高知県支部より九州北部豪雨災害での支援活動の報告、そして過去嶺北であった災害事例をもとに、奉仕団活動としてできることを時系列で考えました。

この研修を今後活かせるように取り組んでまいります。



皆様からいただいた社資（募金）は、全額日本赤十字社に送金しています。その後、国内外の災害救援活動をはじめとした人道的支援活動、啓発活動等に役立てられています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や日赤奉仕団の活動費等に活用されています。

ご協力よろしくお願いいたします